

■ベルギー：テロを受けて原子力の警戒態勢を強化

2016年3月22日朝のベルギー ブリュッセルでのテロ事件発生を受けて、危機分析管理委員会は同国全土の警戒態勢をレベル4に引き上げた。当局の要請を受けて、電力会社エレクトラベルは、所有する原子力発電所の警戒態勢を強化レベルに移行させた。既に導入されている厳しいセキュリティ体制に加えて、入りロゲートを閉鎖し、通過車両の全数チェックを実施している。現地には警察が駐在し、この週末から駐在を始めた軍も同様である。警戒態勢をレベル4に引き上げたことによる当局の指示に従って、ドールとチアンジュの両サイトの職員のうち、原子炉運用に必要でない職員にはサイトを離れ、帰宅するように指示した。運転要員は引き続きその任務に留まっている。同社は引き続き当局と直接連絡を取り合い、その指示に従っている。